

監修：前全国学校安全教育研究会 会長／前東京都板橋区立志村第一小学校長 矢崎良明
NPO法人 体験型安全教育支援機構 理事長 清永奈穂

あぶないめに あったときは？

— 自分を^{まも}守れる力を^み身につけよう —

小学生向け・DVD 約20分



企画意図

小学生が連れ去り・傷害などの被害者となる事件が多発しています。事件が起きているのは、学校や塾の帰り、道路や近くの公園、マンションのエレベーターなど、子どもにとって身近な場所です。

この作品では、身近な場所で犯罪の恐れがある場面を取り上げ、こんなときどうする？と、クイズ形式で問いかけます。子ども自身が考えながら、防犯対策の基本を学べるように構成しています。

子どもが、危ないとはどういうことかを理解し、状況に応じて、自分の身を守る行動ができるようになることを目指しています。

不審者がいたら、どうする？

— 自分を^{まも}守る正しい行動を^み身につける —

中学生向け・DVD 約19分



企画意図

刃物で襲われるなど、中学生が犯罪に巻き込まれる事件が後を絶ちません。そのため、自分の身近に犯罪の危険が潜んでいることを知り、自分で自分を守る強い意志を持つこと。そして、危険を予測して回避する方法を身につけること。更に、友だちや周りの大人と助け合って身を守ることが大切です。

この作品では、中学生自身が犯罪のことや防犯のことを調べる様子を捉えながら、犯罪者の心理、不審者とはどういう人なのか、危険な場所はどこなのか、万一襲われた場合の身の守り方、友だちや周りの人たちと助け合うには、どうしたらよいのか、といった内容を描いています。

監修者のことば

子どもの安全をいかに確保するか、子ども自身にいかに危機に備え対応する力を体得させるかが、今、世界的規模で大きな問題となっています。深刻な事件や事故、災害などから乗り越える力をつけるためには、危機に向かう基本的な力(安全基礎体力=体力+危機に関する知恵・知識+コミュニケーション力+大人力)を子ども自身に身につけさせることが必要です。

中学卒業を目標に、フィジカルな面だけでなく、危機に対する知恵(解決策提示力)、決断力、責任力を持った大人に育てること、自助のみならず、危機の際に共同して助け合うことのできる大人になることが、本当の意味で危機からの安全教育であると考えます。この力をつけるには、座学のみならず、危機場面での対応を実体験を通し繰り返し学ぶことが大切です。安全基礎体力を形成し、安全安心な地域社会を担う人材を育てる一助になればと、このDVDを監修しました。小・中学校教育の現場で、ご活用いただければ幸いです。

NPO法人 体験型安全教育支援機構 理事長 清永奈穂

あぶないめに あったときは? —自分を^{まも}守れる力を^み身につけよう— [小学生向け 約20分]

- ① 家にひとりでのときの防犯対策
- ② 道を歩いているときの防犯対策
…ポイントは「いかのおすし」
- ③ 公園での防犯対策
- ④ マンションでの防犯対策
…ポイントは「ひまわり」

犯罪から身を守るには…

危ないとはどういうことか よく知ること!
危ないときの行動のしかたを身につけておくこと!

・ライブラリー価格	本体 ¥45,000+税
・学校価格(小学校のみ)	本体 ¥18,000+税

不審者^{しん}がいたら、どうする? —自分を^{まも}守る正しい行動を身につける— [中学生向け 約19分]

- ① 犯罪者の心理にせまる
—犯罪者は何を考え、どう行動するか?—
- ② 怪しい人をどう見分けるか?
…ポイントは「はちみつじまん」
- ③ 危ない場所とは?
…ポイントは「ひまわり」

- ④ 実際に襲われたらどう対処するか
—緊急時の対処—
- ⑤ 友達や周りの人たちと助け合って身を守ろう

・ライブラリー価格	本体 ¥45,000+税
・学校価格(中学校のみ)	本体 ¥18,000+税

監修 前 全国学校安全教育研究会 会長
／前 東京都板橋区立志村第一小学校長
矢崎良明
NPO法人 体験型安全教育支援機構
理事長 清永奈穂

企画・制作統括 高木裕己
脚本・演出 川崎けい子

制作・著作 株式会社映学社
DVD[カラー] / 2013年・映学社作品